

2024年8月5日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
「頻発する豪雨！地下にいるキミはどうする？」
(主催 東京都地下街等浸水対策協議会)
今年も利用者を交えた避難訓練が開催されました

東京都地下街等浸水対策協議会では、東京都内にある12地区の地下街において、各施設管理者の方々自らが避難経路を精査する試みを継続しております。

避難経路の精査が終了した地区では、止水板設置の実働訓練や図上訓練、情報伝達訓練などを行い、常に非常時に備えています。

昨年度から、新たな試みとして、利用者を交えた避難訓練を行っております。今年度は、7月24日に有楽町地区、26日に新橋地区にて利用者を交えた避難訓練を実施いたしました。

都内にお住まいの小学生親子46人に、この2日あわせて御参加頂き、警察や公共交通機関の職員の方々、周辺の事業者の方々など多くの方々にご協力頂きました。

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則)は、東京都から「地下街等浸水対策の検討業務委託」を複数年受託しており、本訓練に関しては、利用者の視点を考慮した当日のメニュー検討、体験に関する制作物の作成、当日のしおりや説明資料等の作成、運営補助等を担当いたしました。

当日は、ワークショップ、ARでの浸水体験、土のう積み体験などを行った後、ゲリラ豪雨を想定した垂直避難訓練を行いました。また、止水板設置見学や土のう作り体験などを行い、水の侵入を防ぐ方法について勉強しました。

最後に今回の避難訓練の総括をし、今回の訓練や未来の地下街について地下街の利用者である参加者の親子の意見を頂き、インスタントカメラにて記念写真を撮りました。

また、このイベントが学校の自由研究のテーマとなるよう、しおりや当日の学習のまとめを配布することや、おすすめのキーワードの紹介を行うという工夫も行いました。

同社は、これからもゲリラ豪雨や、台風などから引き起こされる水災害に対して、ハード・ソフトの両面から対策をご提案し、地域・国土の強靱化、流域治水の自分ごと化に向けた防災行政、防災教育の支援を行ってまいります。

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司

【当日配布したしおり】

親子で参加 体験イベント

頻発する豪雨！ 地下にいるキミはどうする？

今日のプログラム 10:00~12:00

- 1 さいしょのワークショップ
- 2 体験しよう
 - 地下に水がARで観てみよう
 - 水のしんにゆうをふせく方法を見よう
- 3 上に！上に！ みんなで避難訓練
- 4 今日のおさらい
- 5 アンケート・記念写真プレゼント

1年 東京地下街防災課 企画・実施

自由研究のヒント

大雨などによって、川の水があふれてしまうことを洪水と言います。
 ●景観が壊れると、家や物が壊されるほか、命が奪われることもあります。
 ●これまでに、どんな災害が起って、どんな被害が起っているのでしょうか？

今日は地下街を歩きましたね。日本には、東京以外にも地下街がたくさんあります。
 ●日本で一番高い地下街はいつ、どこでできたのでしょうか？
 ●地下街の幅が、場所は何でしょうか？

こうすい 洪水

おすすめ キーワード

今日のイベントで見たこと 体験したことをもとに 自由研究をしてみよう

ちかがい 地下街

すいぼう 水防

土のう

土のうとは、災害などの被害から人や地盤を守るための避難のことです。このイベントで体験したことはすべて実験にかかわることです。
 ●今日体験したこと他にどんな実験があるのでしょうか？
 ●どんな人達がやっているのでしょうか？

土のうは、水のしんにゆうをふせくために色々なところで使われています。
 ●地下街の出入口の他にどんなところで使われているのでしょうか？
 ●大きさも色々、砂や土以外の材料でできた土のうもあるのです。調べてみましょう。

【学習のまとめ】

親子で参加 体験イベント

頻発する豪雨！ 地下にいるキミはどうする？ イベントのまとめ

- 1 さいしょのワークショップ
 - 地下(ちかがい)はへんりなところですが、でもARを雨(あめ)にゆうなどの大雨(おおあめ)がふると、出入口(でいりぐち)からたくさん水(みづ)が流れてきてきます。●そんなときはアナウンス(あなうんす)にしたがっておちついてひなんしましょう。
- 2 体験しよう！
 - 地下街(ちかがい)がARで観てみよう
 - ゲリラ豪雨(ごうあめ)などの大雨(おおあめ)がふると、地下街(ちかがい)の出入口(でいりぐち)から、たくさん水(みづ)が流れてきます
 - 水のしんにゆうをふせく方法を見よう
 - 水のしんにゆうをふせくために、地下街(ちかがい)の出入口(でいりぐち)には土のう(どのおう)などをつかいます
 - 土のう(どのおう)はレンガ(れんが)のようにたかいちいしんにおいてつみ上げます
- 3 上に！上に！ みんなで避難訓練(ひなんくんれん)
 - 地下(ちかがい)から避難(ひなん)をするときは直直避難(すいちよくひなん)をします
 - 直直避難(すいちよくひなん)とは建物の2階以上(にかいじょう)に上がることです
 - エレベーターやエスカレーター(えすかレーター)は止まってしまうかもしれないので階段(かいでん)を使って上に上がります
- 4 今日のおさらい
 - 今日おぼえたこと、気がついたことを書いてみましょう
- 5 アンケート 記念写真プレゼント

【浸水体験用 AR】



【止水板設置見学】



【避難訓練】

